

外部評価について問う

中野区議会民主議員団

中村 延子



区は客観的に行政評価を行うため、学識経験者と公募市民による外部評価制度を導入しているが①外部評価が予算編成に生かされた具体例はあるのか。②外部評価委員会の傍聴者を増やすため、例えば土・日曜日に実施してはどうか。③外部評価委員会のインタビュー動画配信の検討状況は。

区 長 ①常葉サマースクール、環境リサイクルプラザの廃止、平成24年度末に廃止する中小企業退職金共済会補助金などがある。

②限られた期間の中で、特定曜日にこだわった日程づくりは難しい。③現時点での実施は難しいと考える。国際交流のさらなる推進を

外国人の生活や文化、価値観などの多様性に触れることはとても重要である。また、国際交流はグローバル社会で活躍する人材を育てる大変有効な機会である。

①自治体レベルでの友好関係がこれから大きな役割を担うと考えるがどうか。②今後の友好都市・姉妹都市との交流事業に対する展望は。③情報化社会が進む中で、今以上に独自に世界のいろいろな地域とのパイプ

老朽化した区立小中学校の施設改善を行え

みんなの党

石川 直行



①区立小中学校のトイレや老朽化した黒板の改善、特別教室の冷房設備の設置は喫緊の課題であると思う

が区の見解は。②急を要する補修箇所などを処理し事故を未然に防ぐため、施設技術職員を教育委員会専属として増員配置すべきでは

教育長 ①トイレは毎年計画的に改善していく。黒板と冷房設備は、必要に応じて改善を検討する。②技術

的業務の担当分野と、連携を図りながら対応する。区民活動センター運営委員会の構成要件に公募枠を

運営委員会が規約を改正し、「公募枠を1名置く」とした場合、委託は継続されるか。

区 長 区が示した運営指針の各要件が満たされていれば委託の対象となる。

を持っておくことはとても重要である。今後、積極的に諸外国の友好都市を増やしていく考えはないか。

区 長 ①市民相互の交流を中心に進める自治体間の国際交流が果たす役割は重要であり、これからの積極的

に積極的に取り組んでいく。②今後検討し、交流の具体的な内容の充実を図っていきたい。③新たな自治体との交流の機会があれば、その時点で判断していく。

崖地災害を未然に防げ

自由民主党議員団

ひぐち 和正



今回の台風12号は、日本各地に甚大な土砂災害をもたらした。中野区においても、河川の激甚災害対策に加え、崖地災害への対策が必要と考える。①区内の崖崩れの危険がある箇所はどの位か。②建物の耐震診断と同様に調査しているか。

また、崖崩落などへの危機管理は。③新宿区は、災害発生の恐れがある崖などの改修工事に融資あつた制度を設けている。中野区も同

主旨の条例制定を検討する考えはあるか。④崖上・下の土地所有者に対し、安全管理の行政指導が必要では

区 長 ①急傾斜地が3カ所、擁壁が11カ所ある。②日頃の状況把握に努め、水害対策対応の際に適宜監

視し、必要な措置をとっている。③条例の制定予定はないが、安全確保に取り組む。④柵の設置など、必要な指導を行っている。

高齢者の安心を確保し住み続けられる中野を目指せ

公明党議員団

小林 秀明



高齢者が地域で自立した生活ができるよう、医療、介護、住まい、生活支援サービスを一体的に提供する地域包括ケアの推進が重要な課題になっている。①世田谷区では「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」の研究・調査を先駆的

に行い、平成22年8月から国のモデル事業として「世田谷区24時間地域巡回型訪問サービス事業」を実施している。視察の結果、利用者状況をきめ細かく把握でき、この事業が、利用者本位の介護保険制度のために不可欠なサービスであるこ

な面積であり、一定の条件を満たす場合には、買取する考えがある。②代替地をあっ旋することが事業の推進に有効であるならば、前向きに検討していきたい。

子育て環境の改善を図れ

①私立幼稚園の入園料補助金は、近隣区と比べると少ない。今後、区は、子育て支援にどう取り組む考えか。②待機児解消に向け、保育所開設を前提とした新築計画を募集するなど、幅広い誘致が必要ではないか。

区 長 ①区の財政状況を踏まえ、子育てニーズに応えるサービス提供と、適切な利用者負担について検討していきたい。②事業者側の施設開設意欲は高い。建物の建築計画段階から保育所を組み込んだ新築物件について、時間的に余裕のある募集方法を検討したい。

とがわかった。中野区も、第5期介護保険事業計画にきちんと位置づけ取り組みたい。②この制度では、安否確認や生活相談サービス他、家事援助なども想定しており、高齢者が安心して住み続けることが可能になると考える。③社会福祉協議会と協力し、社会貢献型後見人の養成・育成を図り、ニーズに応えたい。

区 長 ①地域包括ケア体制の構築は重要な課題であり、「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」はその推進に有効と考える。平和の森小学校が法務省研修所跡地へ移転する予定となつている。①移転を契機に、新校舎と校庭で、スマートグリッド技術を採用

駅の機能強化と真のユニバーサルデザイン化を図れ

自由民主党議員団

高橋 かずちか



①駅前広場の整備にあたり沿袋駅と、東中野駅西口に交番を設置すべきでは。②東中野駅西口整備と同時に周辺動線を考えた東口の整備推進が必要では。③駅前広場に、福祉コミュニティバスや観光バスの乗降場を確保しては。④駅と周辺動線の整備について、企画段階からユニバーサル理念を生かした整備を進めては。

区 長 ①設置に向け関係機関と調整を進める。②駅全体の動線を考えた整備を目指す。③多様な交通サービス

の観点から検討していく。④整備の際は、ユニバーサルデザインの理念実現の推進に努力したい。建築物の耐震化を促進せよ

した、環境にやさしい学校教育を推進するスマートスクールのモデルとして計画してはどうか。②中野水生センターの処理水を平和の森小学校の生活用水に活用してはどうか。③環境基本計画の目的実現のため、第2次環境基本計画アクションプログラム改定を早急に行うべきではないか。

区 長 ①今後、計画を具体化する中で、環境やエネルギー消費などに充分配慮して検討したい。②可能性について、今後研究した

方向性を見極めたい。③国のエネルギー政策改定の検討をしていきたい。

区 長 ①書類の補強も含めた費用を、基準内で助成する。②耐震化推進の一手法として検討する。③要件緩和は条例実施後の推移により判断し、また街並誘導型の地区計画を検討する。

中野駅周辺の活性化に向け歩行者動線の整備を急げ

①駅周辺の歩行者動線の整備にあたり、「駅とまちが融合し、まちが繋がる」という基本理念と一致するよう、区は主導的に推進すべきでは。②利用者増が見込まれる駅北口に交番の設置を強く要望すべきでは。

区 長 ①西側南北道路、橋上駅舎、南口駅前広場などの整備は、今後の主要プロジェクトと考えている。